

こじか荘かわら版

デイサービスの

敬老会は ほんまに楽しかったんよ!



いかがかしら!
私の妖艶なフラダンスは~!

フラダンスに酔いしれて...



心のこもった手作りの記念品を



祝
長寿
じゃ!



日常のひとコマ



通所



こじか荘の秋
みつけたい！



特養



みらさかふれあい健康福祉祭り



9月27日に行われたみらさかふれあい健康福祉祭りへ出展とご利用者の外出を行いました。来場者の皆さまにはこじか荘の展示や介護予防の取り組みに関心を持っていただきました。ありがとうございました。

掲示板



三次市長 表敬訪問



こじか荘では2名のご利用者が百歳を迎えられました。三次市長が表敬訪問に来ていただきました。これからもお元気でお過ごしいただきたいと思っております。

私たち(こじか荘)だから出来ること！

元気ハツラツ教室は、いつまでも住み慣れた地域で暮らしていくための介護予防教室です。こじか荘デイサービスでは、当施設を身近に感じていただき、職員専門職としての知識を地域に発信し、元気で暮らしていただくポイントを伝えています。



案外、葉指が難しいんですよ、これ！

9月24日(木)

この日は、前回出された宿題の特訓の披露！そして柏木介護士による座学、手先の運動と脳の働きの関係についてでした。皆さんメモを取りながら熱心に聞いておられました。

田尻地区を二度訪問させて頂きました。一緒にゲームをして楽しい時間を過ごしました。ハツラツ教室での宿題を毎日したと言われる方もおられ、介護予防に対する積極的な姿勢を感じました。特養で働く私たちは、地域に出いくことが少ないので、在宅にお住まいの方との交流はとてもいい刺激です。元気ハツラツ教室は三次市内のあちこちで行われています。その中でこじか荘デイサービスだから出来る事は？私が見たのは、教室の計画や構成、参加者の心を掴む職員の雰囲気作りが素晴らしいと感じました。手前味噌ではありますが、こじか荘の元気ハツラツ教室は職員が講師となり事前に知識を高め、参加者の聞きたい！知りたい！情報が提供出来るようにしっかりと準備をしています。必ず健康で過ごせるヒントが見つかると思っております！

田尻地区の皆さま取材の協力ありがとうございました。

今回は、9月10日と24日に敷地の田尻地区で行われた元気ハツラツ教室(三次市の介護予防の委託事業 7,8回目)へ密着取材に行ってきました。今回のテーマは「現在の運動機能が維持できるように自宅でも出来る運動を実践し、体を動かす事で気分転換をしよう！」です。参加者とこじか荘職員の楽しくも真剣な表情をご覧ください！

次回への宿題

- ①両手を合わせて指を付けたまま同じ指をクルクル舞わす。
- ②輪ゴムを指で一本ずつ回す。
- ③箸で小豆をつまむ。

9月10日(木)

まずは、参加者の緊張をほぐす為に、雑談や軽い運動から始めました。元気ハツラツ教室7回目は運動がテーマです。指先を使う運動の紹介と、参加者へ次回への厳しい宿題も出しました。



輪ゴムがなかなか回らない！次回までに特訓です！

第2弾！ 地域密着取材

元気ハツラツ教室 IN 田尻！



一言一句を聞き逃すまいと、みなさん熱心にメモを取られています！

7,8回目担当は通所介護事業所 柏木美香 介護士です。

米づくり、野菜づくりや昔の暮らしなど共通の話題で皆さんの心をギュッと引き寄せて、楽しいひと時を過ごしていただきたいと心掛けています！



宿題の成果を披露です！ささて、いかがでしょうか！

★取材者コメント★

今回は、私がとことん密着しました！家政婦は見た！ならぬ、「岡下は見た！」です^^v

特養介護士 岡下 英子

第12弾

こじか荘の職員自慢!

「趣味を活かして」

7年前、マイホームを購入したことがきっかけで木工が趣味となりました。父親が大工だったということもあり、子供の頃から大工の真似事をしていたことはありましたが、趣味として始めた頃は知識も道具もありませんでした。初めてイスを作った時は、脚の長さが揃わずカッター、コットン。脚の長さを揃えるためにごんどん脚が短くなってしまいう始末。好きな事はとことんやる性格で、道具の使い方や物作りのノウハウ等をインターネットや専門誌で調べ、大工道具をあれこれ揃えました。今では部屋に納まりきれないほど道具が増えてしまいました。



こじか荘 次長 糸原 征司

こじか荘では、私が手掛けたベンチや収納棚、玄関スロープに取り付けた手すり等が役に立っている場面を目にするのが嬉しく思います。そういう場面を見ると、何かもって出来ることはないかな、と創作意欲が湧いて来るのです。また、吉舎町でお盆に開催されます 吉舎のふれあい祭り 灯ろうコンテストは今年で9年連続の出演となります。職員で出し合ったアイデアを元に、動きのある仕掛け作りにも木工のノウハウを活かすべく毎年奮闘しています。

今年の灯ろうです。3位の表彰をいただきました!



木の温もりを感じて欲しい! 丹精込めて作りました!

玄関で活躍中!

ご寄付

ボランティア

9月	8月	7月
23日 植藤 秀子子様 (文具など)	13日 吉舎中学校3年生様 (夏体験物語)	7日 鮎谷 美紀枝様 (散髪)
25日 星林社中様 (お茶会)	18日 やすらぎ隊様 (シューズ交換)	18日 むすび会様 (シューズ交換)
10日 鮎谷 美紀枝様 (散髪)	22日 やすらぎ隊様 (シューズ交換)	25日 蔵田 亜由美様 (ホルン演奏)
10日 小田社中様 (尺八演奏)		

ボランティア係り 介護士 熊谷裕子

利用者作品紹介

通所



宮本 直子様 (72歳)

「まだまだ、だいじょうぶよ。」
介護士さんの明るい笑顔に元気づけられふと思いついたのがカベ新聞。不定期に自由気儘に発行しています。少しは脳トレになつてくれるかしら?」
気が向いた方はご笑覧下さい。



特養



山本 光枝様 (97歳)



お習字は昔から大好きです。月に一回の書道を楽しみにしているんです。最近は筆ペンで毎日のように知っている歌を書いています。

編集部からのお願い

こじか荘では年に4回、新聞を発行し、ご利用者の様子やこじか荘の取り組みを紹介しています。今後、より一層、皆さまに愛読していただけるように、こじか新聞の感想や、こんな記事があったら良いなどの意見をお聞かせいただければと思います。ご協力をよろしくお願い致します。

編集後記



編集委員 岡下 英子

食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋、芸術の秋、よりどりみどりの秋です。みなさんはどんな秋をお迎えですか? おいしいものいっぱい秋です。私。